

名作ミステリーへの
オマージュ × 手に汗握る
予測不能な展開

EIGHT PERFECT MURDERS

ピーター・スワンソン 務台夏子 訳 創元推理文庫

8つの完璧な
殺人

今年度最注目
ミステリー

完璧なる殺人 8 選

マルコム・カーショウ 記

以下は、犯罪小説史上もっとも利口で、もっとも巧妙で、
もっとも成功確実な殺人としてわたしが選んだものである。

さあ、ご覧あれ。

こちらが「完璧なる殺人」のリストだ。

『赤い館の秘密』	(1922 年) A・A・ミルン
『殺意』	(1931 年) フランシス・アイルズ
『ABC 殺人事件』	(1936 年) アガサ・クリスティ
『殺人保険』	(1943 年) ジェイムズ・M・ケイン
『見知らぬ乗客』	(1950 年) パトリシア・ハイスミス
『溺殺者』	(1963 年) ジョン・D・マクドナルド ※邦訳なし
『死の罟』(映画「デストラップ 死の罟」)	(1978 年) アイラ・レヴィン ※邦訳なし
『シークレット・ヒストリー』 (別邦題『黙約』)	(1992 年) ドナ・タート